

SXSW(サウスバイサウスウエスト)への出展・参加について



SXSWで日本のコンテンツテクノロジーを魅せよう！！
※DCAJは、SXSWとMOUを締結しました！



<趣意>

DCAJは、Innovative Technologies採択技術やDCEXPO出展者を募って集合体でのSXSW出展・参加を計画しています。

出展・参加は2ケース

場所: 米国テキサス州 オースティン
期間: 2016年3月13日～16日まで (SXSWのトレードショーの期間)

*SXSWとは: 音楽、映画、インタラクティブで構成される世界最大級規模のイベント
*SXSWのトレードショーでは、DCAJ-DCEXPOブースを1コマ確保しています

ケースA: 単独ブースでの出展。

別途、ブース代(約40万円/コマ)が必要です。

ケースB: DCAJ-DCEXPOブースの中でプレゼン機会を提供。

(テーブルにて簡易デモ設置、プレゼン回数(時間帯)は別途調整。)

お問合せ又は、SXSWにご関心ある方は下記迄ご連絡ください。

申込・お問合せ: (一財)デジタルコンテンツ協会 担当: 舟見
電話: 03-3512-3903 メール: kokusu@dcaj.or.jp

<渡航費用等(目安)> 出展料及び渡航費用は、基本的に各位での手配となります
37万円/1人(滞在4泊6日) 但し、申込時期で価格変動ありますので目安として下さい。
(内訳: 宿泊12万円、航空券13万円、入場パス12万円(インタラクティブのみ))





SXSW参加の意義・活用について



【本企画活用の狙い】

- SXSWは、単なるトレードショーだけでなく、幾多のセッションや勉強会で構成されています。セッションに参加して情報を収集したり、最新のテクノロジー、ビジネスモデルに触れ刺激を受けること、そして自らのビジネスに活用したり、スタートアップのための資金調達にも繋げていくこと、がSXSWの趣旨でもあります。
- ケースA: 単独ブースでの出展**では、DCAJブースとも隣接して集合体としてアピール力を高めることが狙いです。隣接であれば、お互いに連携や助け合いも可能となります。
- ケースB: DCAJ-DCEXPOブースの中でプレゼン機会**とは、一人や二人で独自ブース出展が出来ない場合、他のセッションの情報収集などでトレードショー在留時間が限られる場合でも、時間をシェアしながら何度かアピールが可能です。DCAJブースの利用は、無償です。単に視察だけではなく、トレードショーでのプレゼン機会を得られることで、SXSWに参加することの意義やビジネスチャンスも広がります。



【前提条件】

- 本企画に参加できるのは、Innovative Technologies採択者、Features、CTS出展者など、DCEXPO出展者やセミナー関係者、DCAJ会員企業に限られます。
- 渡航・宿泊、入場パス等の手続きは各自で行っていただきます。
(基本的に、トレードショーでの現地集合・解散となります)
- 単独ブースに関わる各自固有の経費等は、各自精算です。(DCAJは代行業務を行いません)
- DCAJは、SXSWアジア事務局への紹介や、手続き方法などのサジェッションを行います。

SXSW(サウスバイサウスウエスト)とは？



<概要>

- ・アメリカテキサス州オースティンで開催される「音楽」・「映画」・「インタラクティブ」の3部門からなる世界最大級規模のイベント。
会期: 2016年3月10日～20日(「インタラクティブ」3/10～15、「トレードショー」3/13～16)
- ・約80ヶ国から10日間で約20万人が来場する地域連携型イベント。
- ・日本からの出展者は、年々増えており、今年は「Todai to Texas」「博報堂G」「楽天」「Fove」「NHKエンブラ」「Next」「富士通総研」「DMM.akiba」など全21社43コマが出展。
- ・「インタラクティブ」部門は、2007年のTwitter受賞を皮切りに注目が集まり、スタートアップ事業者の登竜門として世界に認知。
- ・決裁権もつ上級管理職や投資家が多数来場。(入場者の約3割)
- ・豊富なセッション(約1000)聴講で未来の技術・サービス情報を先取り。

トレードショー
会場の風景

